

平成30年11月27日
福祉保健部健康増進課
課長 下川 和夫
電話 055-223-1494

報道関係者各位

小学校における感染性胃腸炎の集団発生について

富士・東部保健所管内の小学校において胃腸炎症状を有する者が複数発生したため、調査・指導を行いました。その概要は次のとおりです。注意喚起のために情報提供します。

【調査状況】

施設の種別	小学校		
発症者の状況	児童	18名	
	職員	0名	
	計	18名	

主な症状:嘔吐、下痢、腹痛等

発症状況

	11/19	11/20	11/21	合計
児童	6	0	12	18
職員	0	0	0	0

調査・指導結果

発症者3名の検便を実施したところ、全員からロタウイルスが検出された。

富士・東部保健所では、検便結果及び発生状況から、施設内でのロタウイルスによる集団感染と判断し、二次感染予防の指導を実施した。

【指導内容】

手洗いの徹底、施設内の消毒、児童・職員の健康管理等の感染拡大防止指導

平成30年11月27日
山梨県福祉保健部 健康増進課
課長 下川 和夫
055-223-1494

感染性胃腸炎の集団感染事例について

本県の、今シーズンの感染性胃腸炎の集団発生状況は次のとおりとなっております。
なお、今シーズン(H30.9.1～H31.8.31)において県が探知した感染性胃腸炎の集団発生(原則として10名以上)の初回の事例となります。

内訳		件数	患者数()
保育所・幼稚園等		0 件	0 名
小学校		1 件	18 名
高齢者介護施設		0 件	0 名
その他		0 件	0 名
合計		1 件	18 名

現時点での暫定値となります。

[参考]平成29年～30年シーズンの状況

(初発は12/15～)

ロタウイルスの感染予防

トイレの後・食事前・調理前等は流水と石けんによる手洗いをしっかりと行う。
(手を洗った後のタオルは使い回しをせず、1回限りの使い捨てタオルが望ましい。)
患者の嘔吐物や下痢便を処理するときは、手袋、マスク、エプロンを着けて処理し、
塩素系消毒剤で消毒をする。

食品は十分に加熱する。

生で食べる食品(果物、生野菜など)は十分に洗浄する。

調理器具は十分に洗浄し、熱湯などで消毒する。